

関東大震災から100年を契機とした防災対策の主な取り組み

災害に強いまちづくり

旧耐震建築物の耐震改修工事費助成の拡充等

木造住宅

2分の1⇒3分の2助成(上限200万⇒400万)

非木造住宅

2分の1⇒3分の2助成(上限300万⇒600万)

一般緊急輸送道路沿道建築物

3分の2助成(一律上限7,000万)

その他、旧耐震住宅等に耐震アドバイザーを無料で派遣します!

○がけ・擁壁改修工事費助成の拡充

○エレベーター安全装置等設置費助成の拡充



関東大震災100年防災啓発イベント

日程: 9月2日(土)

場所: 区立男女平等参画センター(全館貸切)
スポーツセンターサブアリーナ 他

内容: 防災に関する講演会、ワークショップ、
パネルディスカッション、
スポーツで防災を学ぶプログラム等



地域の防災力の向上

消防団支援の充実

ポータブル蓄電池等の装備品助成

⇒夜間の訓練や災害時に活用!

入団促進PR動画の作成と放映

⇒地域の防災リーダーとして活動する消防団を支援!



○地域防災協議会の助成拡充

○地区の特性に応じた地域防災訓練の充実

○国際防災ボランティア育成の強化

○AEDの活用による地域の共助への支援

防災対策の充実

在宅避難用備蓄物資の配付

対象: 全区民

内容: 一人につき携帯トイレ20個

⇒共同住宅の多い区の特徴を踏まえ、災害時にトイレが使用できない状況を想定した在宅避難を支援!

○各地区の防災マップを全戸配布

○3D都市モデルを活用したハザード情報の閲覧

○防災ラジオでの古川の水位情報発信

○帰宅困難者対策に関するバナー広告の配付による平時からの周知啓発



防災知識の普及啓発

○関東大震災から100年を契機とした区の取り組みのPR映像の制作と放映

○国際医療福祉大学と連携した防災関連講座

○広報みなとでの周知啓発

○SNSを活用した情報発信

○全国連携情報誌「港から」の防災特集号

○全国連携マルチエを活用した防災啓発

